

HSK 昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻513号

題字：山田太郎

たんぽぽ うしん

第28号

[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会/アクティビティー・サポートセンター協力会 牧野 秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移 147-3 TEL: 011-792-3969 / FAX: 011-792-2887
HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp> E-mail: info-honbu@sapporo-kyoudoufukusikai.jp
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 [発行] 2014年12月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円

あいの里教育大駅横に拓北・あいの里福祉センター(仮称) 2015年秋に完成予定

福祉の街あいの里をめざして — 高齢者住居を25戸併設 —

社会福祉法人 札幌協働福祉会 理事長 辰田 収

札幌協働福祉会をご利用の皆さん、保護者・関係者の皆さん、拓北・あいの里の皆さん、年の瀬となりご多忙のことと存じます。11月9日、理事会が開催され、2年任期の新理事会の役員が決まりました。私が理事長に、宮野英隆が常務理事に、池田亮が総合施設長に再任されました。今後2年間お世話になりますのでよろしくお願い致します。

札幌協働福祉会は、1978年の札幌協働保育園の開設と、その後1995年福移のこの地に北欧のノーマライゼーションをモデルにアクティビティーセンターを立ち上げました。拓北・あいの里連合町内会が発足する1年前でした。開設以来地域の方々が大変お世話になり、ご迷惑をおかけしつつ、アクティビティーの名で親しまれてきました。以来20年になりますが、事業は拓北・あいの里を中心に広がり、13事業所になっています。

今期の2年間(2014.11～2016.11)は法人開設、アクティビティー開所を超える大事業の年になります。来年1月、高齢者介護の手始めとして居宅介護事業所「たんぽぽ」(通信と同名・山田太郎氏命名)を開設します。10月には、仮称「拓北・あいの里福祉

センター」が、あいの里教育大学駅東側(地区センター隣)に完成します。このセンターは1階は食堂と高齢者デイと児童発達支援センター、2階は高齢者住居と新事業所となる予定です。

あいのさとアクティビティー開設以来20年、この20年は新興住宅街「拓北・あいの里」が「住めば都」(札幌大学祭スローガン1989年)から、『人と自然が会話するやさしさ響き合う街拓北・あいの里』(山田太郎氏)となり、ついに「第2のふるさと・終の棲家(ついのすみか)拓北・あいの里」となる長い歲月、働き盛りの大人が要介護老人になる年月でした。

札幌協働福祉会が、高齢者介護の世界に取り組むことで、ゆりかごから墓場までの流れをつくり、拓北・あいの里を日本で最も優れた福祉地域にしたいと存じます。高齢者住居は25戸ばかり作ります。食堂が併設され、介護付きです。私(3年前からパーキンソン病)にとって、やっと安心感を得ているところであります。

高齢者住居入居をご希望の方は早めにご相談ください。お待ちしております。



行事予定

《拓北・あいの里地域の行事予定》

- 1月5日(月) ひまわり新年交礼会 主催：ひまわり連合自治会 場所：ひまわり会館
- 1月7日(水) 拓北・あいの里連合町内会新年交礼会 主催：拓北・あいの里連合町内会 場所：拓北・あいの里地区センター

《札幌協働福祉会の行事予定》

- 12月14日(日) 札幌協働福祉会主催麻雀大会 場所：拓北・あいの里地区センター
- 12月23日(火)～29日(月) 福島プロジェクト2014(冬)

10/31(金) あいのさとジャズナイト2014

10月31日午後7時、拓北・あいの里地区センターであいのさとジャズナイト2014(拓北・あいの里地区センター・札幌協働福祉会共催)が開かれました。今年で第7回目を迎えたジャズナイト。出演バンドは「THE DOUBLE UP」。ゲストにボーカルの小林恵子さんを迎え、ボサノバ、ジャズナンバーを次々披露。大勢のジャズ愛好者たちはこのジョイントライブを十分堪能、スイングしながら秋の夜は更けていきました。

11/8(土)~9(日) 豊浦・洞爺湖温泉をめぐる旅

アクティビティ・サポートセンター協力会は11月8日、9日の両日、一泊二日の日程で昨年引き続き秋の豊浦・洞爺湖温泉をめぐる旅行会を企画しました。両日、天候に恵まれ参加された皆さんには、本年最後の旅行企画にふさわしい楽しい深い旅行会となりました。来年は2月の沖縄旅行からスタートします。どうぞ皆さん期待してお待ちください。



11/15(土) 第5回運動会

11月15日、札幌協働福祉会の皆さんが毎年楽しみにしている「第5回運動会」が当地区の「西海部コミュニティセンター」体育館で開催されました。今回はスタッフも含め約120名が集まり、綱引きや紅白の玉入れ競技に大きな歓声や楽しい笑い声が上がりました。



11/2(日) 拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会

11月2日、「第12回拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会」が拓北・あいの里地区センター研修室で開催されました。第1部音宣で、協働福祉会長田澤理事長が挨拶。今回で12回目となった同研究会の立ち上げからの内容が語られました。また、福井一之会長(北海道運動介護福祉学校長)が「研究会が5年間続けている充実感や代表として思っています」と述べ、地域のことを理解し、地域のニーズに答えることで研究会を継続していくことを話されました。その後、斎藤真由氏(北海道教育大学札幌校)が「自閉症スペクトラム障がい児者の内的世界」をテーマに講演。第2部では、永井康義氏(特別支援教育コーディネーター)と佐藤慎哉氏(たけあきアクティビティ第3「むら(夢)」)がそれぞれに報告を行いました。

アートセンター 入賞続々と

【児童はばたけアート公募展】
三浦 明菜さん 優秀賞 福恵 康司さん 佳作
佐藤 雄太さん 佳作 後藤 美樹さん 佳作

【市民美術・書道展】
美術と書道を楽しむ札幌市民の誇りある作品展として、今年で第67回を迎えた「市民美術・書道展」に応募し、100点近くの作品の中から、福恵康司さん・後藤美樹さんの2名が佳作入賞しました。10月26日に札幌市民ギャラリーで表彰式が行われ、スタッフ付添のもと、福恵康司さん・後藤美樹さん両名が参加しましたが、他の受賞者の方たちと混ざり、堂々とした姿で表彰式にのぞかれていました。

アートセンターあいのさと ~アールブリュット展~

in 菫物のまめぐら

10月29日(水)より、札幌の中心街にありまき菫物のまめぐら様2階でアートセンターあいのさとで生まれた作品の展示会が開催されました。作品やポストカード、カレンダーの販売も行い、作品を数点販売することができ、感謝している次第です。ありがとうございます。

インタビュー 6 拓北・あいの里地区センター 館長 **井上 律子氏**

今回は、生涯学習の振興とコミュニティ活動の盛り上げに貢献する地区センターの井上館長にインタビュー！

地区センターの運営を通じて コミュニティ活動の盛り上げを図る

▼地区センターはどんな仕事をするところですか。
井上 主に貸し室事業と図書室の貸し出し業務、地区センターが主催する自主事業などを行っています。貸し室の利用期間は午前9時から午後9時までで、利用期間により料金が決まっています。平成25年度の室利用率は64%と高く、申し込み希望日が増える傾向になることもあります。ただ、土曜・日曜は空室もあり、土日の利用率向上が課題です。図書室の方も貸し出し冊数は札幌市内でも上位です。

▼この地区センターの特徴は？
井上 札幌協働福祉会のみさんに良く利用していただいているので、障がいを持った方と地域の方々が常にご利用しているという当たり前の風景になっていることです。他の地区センターと比べて自由度が高いのではないかと思います。

▼自主事業はどんなことをされているんですか。
井上 一番大きい事業としては地域交流事業の文化フェスタです。講座事業では、キム作り講座や冬囲い講座など人気があります。クリスマスに向けてのホームパーティー料理教室もやります。新講座で始めた手織り体験講座やフランダース教室がサークルに発展するケースも出ています。

▼4月に着任したばかりですが、大活躍ですね。これからの抱負を。
井上 気持ち良く利用していただくために接遇に気をつけていきたいです。そして、小さいお子さんとご両親さん、若い世代の方々にもセンター気軽に出入りしていただけるようなものを考えていきたいですね。

▼私生活ではどんな趣味をお持ちですか。
井上 最近ではあまりしていませんが、冬山登山やスキーです。

▼アウトドア派ですね。
井上 手織り、染めも好きで、以前は12mの反物を織ったりしていました。

▼ありがとうございます。

新人職員紹介 ~2014年度 その⑥~

アートセンターあいのさと **伊藤 純一** たけあき療育センターピッコロ **藤野 明日菜**

今年の4月からアートセンターあいのさとで支援員をしています伊藤 純一です。早くも半年が過ぎ、楽しくも忙しい日々を送っています。アートセンターでは日々制作活動しているユーザーさんのお手伝い及び、日中活動支援をしていますが、皆様さんにユーザーさんの作品を展示して下さる、皆さんのご来場をお待ちしています。

心のなかに接する癒やしの経験は初めてでしたが最初は緊張の毎日でしたが、今はとてもやりがいを感じています。相手はどう感じるか、自分の立場に置き換えて考えたり、同じ目線で接することで実感できることがあり、自分と一緒に成長していきたいと思っています。今までは福祉の仕事で学んだことを活かして、これからは一生懸命頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

事業所紹介コーナー ⑥

学園通り あくていぶ

【障がい福祉サービス事業】
就労移行支援、就労継続支援A型-B型
2008年4月開設 定員40名
札幌市北区あいの里3条4丁目9-1
TEL 011-778-2376 / FAX 011-778-2375

2008年以前はアクティビティセンターの分館として太平で自然食品の店を行っていましたが、2008年4月よりあいの里学園通りで就労移行支援として開設しました。現在は店舗(自然志向の店あくていぶ)の運営のほか、公園管理(除草作業)や軽作業の請け負いを中心に行い、一人ひとりがスキルアップを目指しながら楽しく働くことを大切に、日々作業に取り組んでいます。

就労系の事業所ではありますが、余暇活動や文化・芸術活動またはスポーツ活動にも力を入れ、特に土曜開所日では季節に合わせた活動や季節の作業とは違った体験活動などを取り入れています。最近では、他事業所で得たジャイムを使ってみなさんの大好きなポテトチップスを作り、秋の栗西山をロープウェイで観光し、豊かな自然を楽しみました。

これからもユーザーとスタッフとで力を合わせ、作業やさまざまな行事で明るく元気な文字通り「あくていぶ」に活動していきます。

【文・学園通り あくていぶ 瀬戸 はるな】

札幌協働福祉会 アートカレンダー 2015

今年も札幌協働福祉会のアート作品がカレンダーに集結!

A3 壁掛けタイプ 価格 800円(税込)

お申込み受付中!

<販売・お問合せ> 社会福祉法人 札幌協働福祉会
TEL 011-792-3969 / FAX 011-792-2887

社会福祉法人 札幌協働福祉会 自然志向の店 あくていぶ

あくていぶで贈る厳選詰め合わせ

北海道ぎょれん



- ・ほっけ開き1枚
- ・さんま開き2枚
- ・にしん開き2枚
- ・柳がれい1枚
- ・宗八かれい3枚
- ・一夜干いか1枚
- ・こまい 300g
- ・さば開き1枚

◆ぎょれんまるごと
一夜干しセット(8種) **4,500円**

◆北海道産 浜ゆで毛がに
550g×2尾 **7,500円**

当別・高岡アクティビティーセンター

◆ルバーブジャムセット

ルバーブジャム
140g×2

1,400円



ふれあいセンター A・yell

◆白樺石鹸物語セット

白樺樹液石けん
110g×4

1,000円



仁木町「岩本農園」
◆緑健トマトの濃〜いジュース 1000ml×2 **2,300円**

北星園
◆合鴨鍋セット **3,800円**
・合鴨コーススライス160g×3 ・合鴨モモスライス180g×1
・合鴨つくね200g×1 ・合鴨ガラベース50g×1
・オリジナル合鴨タレ1,000cc×1

夕張 森農園
◆夕張産ながいも
内容量5kg (4〜5本) **2,900円**



自然志向の店 あくていぶ

◆出雲そばセット

- ・包丁切り出雲そば 200g×4
- ・春夏秋冬だしの素 500ml×1

1,900円

自然志向の店 あくていぶ

◆無添加調味料セット

- ・有機栽培トマトケチャップ300g ・中濃ソース300ml
- ・有機のオリーブ油180ml ・精卵マヨネーズ300g
- ・チキンコンソメ45g

2,400円

「自然志向の店 あくていぶ」は障がい福祉サービス事業として就労支援を行っているお店です。

▼お電話でのご注文
011-778-2377
▼FAXでのご注文
011-778-2375



■営業時間 平日・土曜 10:00〜17:00
■定休日 日曜・祝日

<http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp/main/>
札幌市北区あいの里3条4丁目9-1 (歩道橋すぐ横)
TEL 011-778-2377 FAX 011-778-2375

全商品全国送料無料

HSK **たんぽぽ(うしん)** 第28号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK 通巻513号
[発行] 2014年12月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円
[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティー・サポートセンター協会 牧野秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移 147-3
TEL: 011-792-3969 / FAX: 011-792-2887
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川久美子
〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18
TEL: 011-736-1724

◎住所変更や送付不要の方は、電話またはFAXにて下記までお知らせ下さい。

社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティー・サポートセンター協会
TEL011-792-3969
FAX011-792-2887 (福田、松岡)